

世界遺産追加登録記念

高野参詣道トレッキング

くるこみち

世界遺産黒河道

※標高差 850m。一部に道幅が狭いなど、歩行に注意を要する箇所があります。少雨決行。
当日 6:00 現在で、現地に気象警報が発表されている場合は中止します。

太閤秀吉の下山路と久保小の桜

平成29年 4月 15日(土)

(健脚・中級向き)

約19km

集合：高野山大学正門前 8時45分

解散：JR・南海橋本駅前 16時00分頃

参加費(記念品付)：500円 当日払い(傷害保険料・資料代として)

平成28年10月、世界遺産に追加登録された高野参詣道で高野七口のひとつ黒河道を歩き、高野山から峠越えを重ねて橋本まで下山します。例年では昼休憩の久保小学校の桜が見頃の時期です。(少雨決行)

概略コース：高野山大→黒河口→森林公園→粉撞峠→久保→市平→明神ヶ田和→定福寺→応其寺→橋本駅前(解散)

せっかくウオーク(自由参加 約2km)：橋本駅前(解散後)→利生護国寺→JR下兵庫駅

太閤秀吉と黒河道

文禄3年(1594)3月の豊臣秀吉の高野参詣の帰途に高野六時の鐘から千手院口を経て、黒川(黒河)峠の西より銅嶽(雪池山)の北を通って久保、市平の村を経て丹生川を渡り、わらん谷から明星ヶ田和を越え紀ノ川を渡って橋本の町から兵庫の大寺(利生護国寺)まで下ったことが伝わり、黒河道が高野参詣の主要な道の一つであったことを物語っています。

久保小学校 平成25年4月13日撮影

主催：高野七口再生保存会 ホームページ：<http://www.kouyananakuchi.jp>

共催：黒河の会・橋本観光ガイドの会 協力：高野山大学・定福寺・応其寺・利生護国寺